

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和 4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	五日市ファインプラザ	指定管理者	シンコースポーツ株式会社
指定期間	平成31年4月1日から 令和6年3月31日まで	担当課	スポーツ推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	334	170	50.9%	
	延べ利用者数 (人)	195,000	66,928	34.3%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	225	60	26.7%
		自主事業 (回)	1,400	370	26.4%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	102,590,508	51,295,254	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	23,716,500	8,078,470	34.1%
		自主事業収入 (円)	17,284,300	2,593,455	15.0%
		その他の収入 (円)	300,000	0	0%
	収入計 (円) …①		143,891,308	61,967,179	43.1%
	支出	人件費 (円)	59,875,473	32,875,013	54.9%
		維持管理経費 (円)	66,731,535	35,021,674	52.5%
		自主事業関係経費 (円)	13,620,370	3,037,737	22.3%
		その他の支出 (円)	0	0	-
	支出計 (円) …②		140,227,378	70,934,424	50.6%
	収支 (①-②) (円) …③		3,663,930	△8,967,245	-
諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-	
総収支 (③-④) (円)		3,663,930	△8,967,245	-	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>○開館日数 上半期は170日開館しました。臨時休館はありません。</p> <p>○利用者数 個人利用者数36,328人、団体利用者数30,600人で合計66,928人であり、年間の計画に対して34.3%の達成率となりました。時短営業や、利用場所規制の緩和後も個人利用者数回復の停滞が要因となります。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>○必須事業 6月からアクアビクス事業を再開しています。 親子開放事業を行いました。 8月から障がい児水泳教室を再開しました。</p> <p>○自主事業 4月、5月については、一部の教室事業は中止していましたが、6月から全ての教室事業を再開しました。焼き芋の販売や、利用者の利便性に供するため、スポーツ用品や健康グッズ等を販売しました。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>○収入 利用料収入は、年間計画に対し34.1%、自主事業収入は15.0%となりました。新型コロナウイルス対策緩和後も、プール、トレーニング室の利用者数の回復が停滞しておりました。利用制限や自主事業教室中止期間が長期に渡ったため年間計画に対し収入が減少しています。 下半期は、イベントの実施や、周知方法を工夫し、利用者数増加を図ります。</p> <p>○支出 全体で支出計が50.6%となりました。光熱水費高騰のため、年間計画に対して支出が増加いたし</p>
--	--	--

		ました。
所管課の評価（指摘事項）		
<p>【開館日数・利用者数について】 新型コロナウイルス感染症対策を講じた開館がされていると評価します。利用者数の回復に向けた、施策の検討及び実行に努めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 各事業が計画的に再開されています。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、利用者の安全確保に努めてください。</p>	<p>【収支状況について】 収入については特に自主事業収入の達成率が低い状況にあります。利用者数を増加させる施策の検討及び実行に努めてください。支出の増加については、社会情勢の変化による影響ではあるが、出来る限りの節電や節水に努めてください。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ、SNS	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	9人 人員配置計画、実地、出勤簿	9人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	実施回数 2回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	5% 人員配置計画	6% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善

個人情報保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>総利用者数は、66,928人で前年比は186.2%となりました。令和4年度上半期は、利用制限の緩和や、教室事業の再開を行い、徐々に回復傾向にあるものの、未だ新型コロナウイルス感染拡大による利用制限の影響があり、計画を大きく下回る結果となりました。特にトレーニング室利用者が減少しております。（令和元年度比で毎月おおよそ2,000人減）</p> <p>収入面でも同様の理由により利用料金の計画比34.1%、自主事業収入は15.0%となりました。</p> <p>下半期は、主にトレーニング室の利用者数、教室参加者増加のためにイベントや周知活動を行います。</p> <p>また、今後も新型コロナウイルスの感染防止策を実施し、利用者の方に安全に利用して頂けるよう細心の注意を払い運営に努めていきます。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>総利用者数の前年比率は、新型コロナウイルス感染症の状況に応じた、利用制限の緩和が実施されてきたことを表す数値であると考えます。しかしながら、計画の数値は下回る結果となっており、次の大きな課題としては、一度離れた利用者を改めて呼び戻すための取組が挙げられます。利用者数の増加は収入面との相関関係もあることから、早期に課題解決に向けた、施策の検討及び実行に努めてください。</p>